



学校評価の分析を通して（令和7年度総括と令和8年度へむけて）

陽ざしに春のぬくもりを感じ、桜の芽もふくらみ、柳城の里にも春の訪れを感じられる季節を迎えました。保護者の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。



本校の学校教育目標である「夢や志を持ち、たくましく学び続ける児童の育成 ー強く、正しく、美しくー」を基軸として、令和7年度も、重点目標を「自立して、夢と希望の実現をめざす笑顔あふれる学校」づくりに取り組んでまいりました。子どもたちは、年度末にむけて、令和7年度のしめくりりにしっかりと取り組むとともに、新たな学年へ成長を実感しながら、令和8年度へむけての準備をおこなっています。

そこで、子どもたちや保護者の皆様、学校関係者の皆様の思いや考え（学校評価アンケート等）をもとに、本年度の総括を行うとともに、来年度へむけての学校教育のあり方についての分析結果をご報告いたしますとともに、今後の小野小学校の教育活動に生かしてまいります。

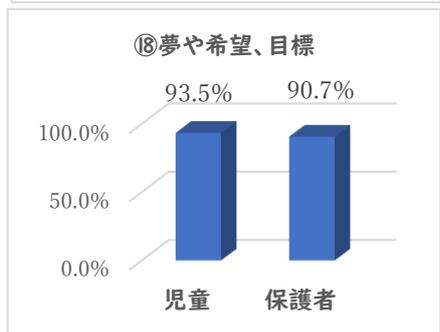
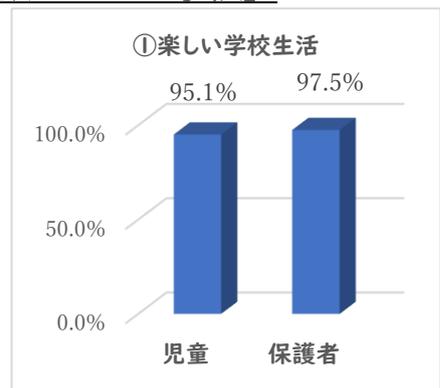
本年度は、昨年度から進めてまいりました全校生でともに行う学校教育活動や豊かな体験的な教育活動の充実が軌道に乗って実施することができるようになってまいりました。とはいいますが、インフルエンザの流行による学級閉鎖、マラソン大会の分割実施など、まだまだ予測困難で不安定な要素もありますが、保護者や地域の皆様のご理解とご支援により、困難を乗り越え、学校・家庭・地域が一体となって取り組むことができましたこと、心より感謝申し上げます。

今後とも、子どもたちが「たくましく、心豊かに」成長していくことができるように取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

1 めざす「自立して、夢と希望の実現をめざす 笑顔あふれる学校」

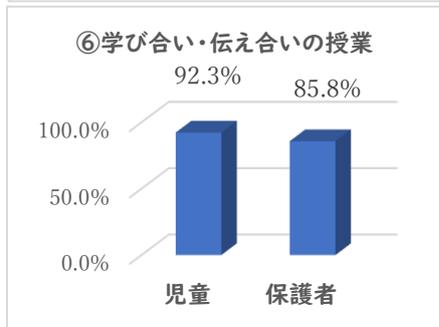
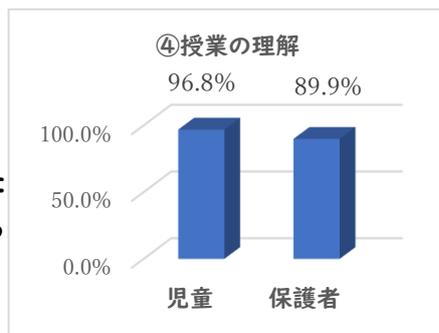
「学校は楽しいですか」（児童）、「お子様は、学校生活が楽しいと感じていると思いますか」（保護者）と、「夢や希望・目標を持ち、それに向かってがんばっていますか」（児童）、「児童が夢や目標において成長できるように取り組んでいますか（キャリア教育・小中一貫教育等）」の問いに、肯定的な評価をしている割合は、いずれも90%を超えています。

夢や希望、目標におかっ、楽しい学校生活を送ることは、学校生活の基盤となります。保護者の皆様の日々の励ましや支えにより、安定した学校生活を送ることができている児童も多いです。昨年度に比べ、2ポイント程度高まっています。引き続き、少しでも割合を高められるように、児童と対話をしながら、保護者の皆様・中学校と情報共有、連携し、一層多くの児童が、夢や希望におかっ、学校生活を楽しみながら成長していけるよう、取り組んでまいりたいと思います。



2 授業の理解と授業への集中 「授業は要」

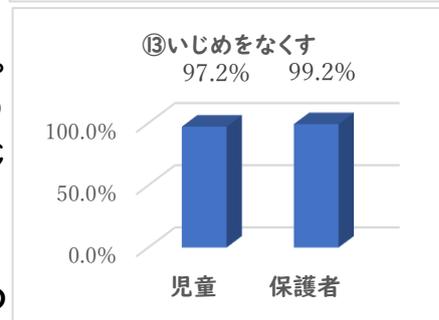
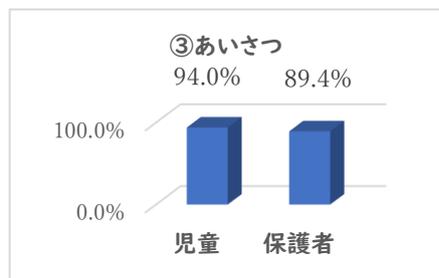
「学校の授業で学習していることは、きちんとわかっていますか」、「お子様は、学校での学習が理解できていると思いますか」と、「友だちと話し合ったり、自分の考えを発表したりする学習ができていますか」「お子様は、友だちと話し合ったり、自分の考えを発表したりする学習に取り組んでいると思いますか」の問いに肯定的な評価をしている割合は、90%前後となっています。保護者の皆様の評価がやや低い傾向にあり、授業への期待と不安がうかがえます。昨年度と比べると、授業理解は高まっているものの、学び合いでやや低くなっています。授業を理解できるためのわかる授業づくり、学び合い・伝え合いなど主体的に学ぶ力の育成、すなわち「授業」づくりは、学校教育の要です。これらをもとに、一層の充実に取り組んでまいります。



3 あいさつ・いじめ 「非認知能力の大切さ」

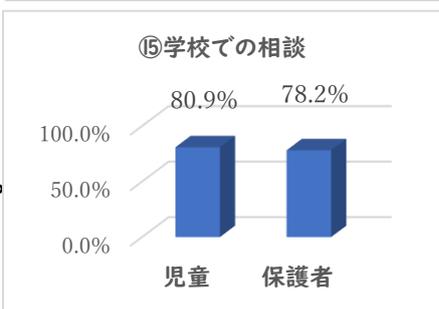
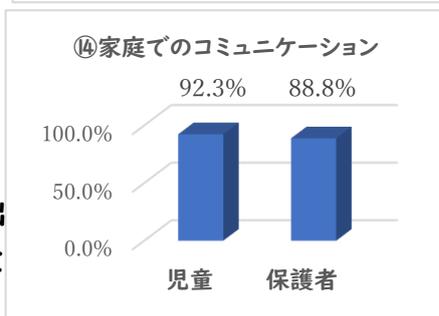
「友だちや先生、保護者や地域の方にあいさつができていますか」、「お子様は、友達や先生、保護者や地域の方にあいさつができていますか」に肯定的な評価をした割合は、90%前後です。あいさつは、人と人の心をつなぎます。地域の方を重点にし、友だち・先生・保護者の方に、気持ちよくあいさつできるよう、引き続き、取り組んでまいります。

「だれに対しても親切でやさしくでき、いじめをなくすように努力していますか」(児童)、「お子様には、人に親切にし、いじめをしないように話されていますか」(保護者)の問いに肯定的な評価をした割合は、98%前後と高くなっています。「いじめ」を許さない文化は学校生活の基盤です。児童・保護者の皆様とともに、引き続き100%めざして取り組みます。



4 相談・コミュニケーション 「支える」大切さ

「学校であったことや体験したことについて、おうちの人に進んで話をしていますか」(児童)、「お子様は、学校での出来事や体験した事などをお家でよく話しますか」(保護者)と「学校の先生に、何かあればすぐに話したり進んで相談していますか」(児童)、「お子様は、学校の先生に、よく話をしたり進んで相談したりできていると思いますか」(保護者)の問いでは、家庭は心の安定基地として最も重要です。家庭での対話・相談が充実しており、児童にとってありがたいことです。学校における対話・相談に課題が見られます。その充実へむけ、家庭と情報共有をより大切に支援を進めてまいります。



5 学校教育活動の充実

全校生で行う行事や体験的な学習、グローバル化に対応する国際理解教育の充実に加え、ICT機器の活用等に取り組み、昨年度以上に肯定的な評価が見られます。

また、昨年度のご意見をもとに、スクリーンを活用した情報発信の充実や教育環境整備等にも、肯定的な評価の高まりが見られます。「おの検定・がんばり教室」のあり方などの評価・検証を行い、児童の教育活動の充実へむけて一層取り組んでまいります。

項目	児童	保護者
⑯学校行事/情報発信	98.3	99.2
⑰安全・安心	98.1	98.9
⑱ICT活用	96.6	95.6
⑲少人数・教科担任	97.2	97.5
⑳おの検定・がんばり教室	95.7	94.3
㉑体験的な学習	97.0	99.5
㉒外国語・国際理解	95.5	99.7

6 重点的な課題「生活習慣・学習習慣・スマホ習慣」

「お子様は、基本的な生活習慣(早寝早起き、忘れ物をしないなど)が身についていると思いますか」「お子様は、家庭でも学習に取り組んでいますか」「お子様は、家庭で、学校で決まっているゲーム・スマホの4つのルールを意識して守っていますか」(保護者)の肯定的評価が8割から7割にとどまっています。特に、スマホルールは7割に止まっています。

一方で、同様の問いに対する児童の回答は、9割程度が肯定的な評価をしていて10%以上の乖離が見られます。

昨年度の重点課題であったいずれの項目も、やや改善傾向が見られますので、引き続き、学校でも喫緊の課題として、保護者の皆様との連携を強化して、取組を進めてまいります。

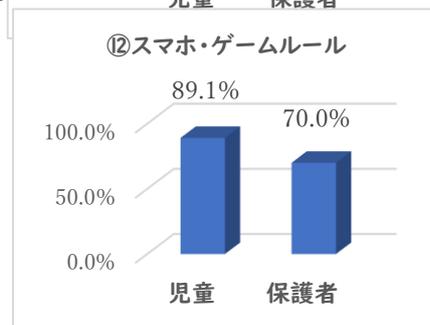
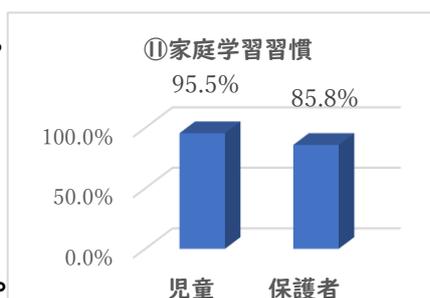
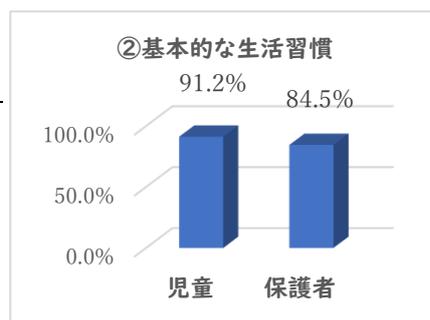
○早寝・早起き(質のよい睡眠)、朝ごはん(バランスのとれた食事)などの基本的な生活習慣を大切にする。

○自ら主体的に家庭学習に取り組む「学習習慣」が定着できるように取り組む。「ながら学習」をしない。

○学校・児童会で継続的に働きかけているスマホルール

「①夜9時以降は使わない②1日1時間以内③個人情報
を発信しない④悪口を書き込まない」を徹底する。

学校と家庭が連携し、児童が自立して取り組めるように重点的に取り組んでいく必要があります。



◆18項目にわたる質問紙による数値分析の結果を今後にかしてまいります。

【分析に用いた数値について】

回答のA(そう思う) B(ややそう思う) C(あまり思わない) D(思わない)のうち、A+Bの数値(%)を達成率(肯定的な評価の割合)として表やグラフに使用しています。

保護者の皆様、インフルエンザ流行の中のアンケートでしたが、ご協力ありがとうございました。

学校評価アンケート自由記述より



【児童の声】

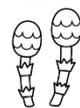
- ・おの検定の漢字が、はじめはできなかつたけど、たくさん練習してできるようになった。
- ・体育の逆上がりができるようになった。お家で英語なども少しだけ使えるようになった。
- ・みんなの意見を聞いて発表したり頑張ってます。
- ・学校生活で友だちと協力することで、だんだん団結力を高めていけていると思います。もうすぐで2学期も終わってしまいますが、最後まで一生懸命頑張り、実力を出し切りたいです。
- ・掃除を今までより丁寧に出来るようになった。
- ・自然学校が終わってから、団結、共感を意識しながら、学校でも団結共感を意識しながらしているの次は挑戦ができるようにしたいです。
- ・みんなと仲良くなれた気がする、発表する回数が増えた、3,4年生の頃より楽しくて時間がすぎるのが早く感じた
- ・今は最高学年だから、1から5までの見本になれるように、これまでの学校生活を見直す。1年生の時は6年生に助けてもらったので今度は私達が助けられるように頑張りたいです。

【保護者の皆様の声】

- ・大きな集団に親子共に緊張していましたが、「6年生が優しくしてくれる」ことなどが嬉しい出来事だったようで、新しい生活に安心感と期待感がもてました。なかよしキッズや町別活動のおかげで、地域で声をかけてくれる上級生がたくさんおり、取組の良さを実感しています。
 - ・初めてのことはありますが、意欲的に楽しみながら取り組めるように思います。また、お友達もたくさんでき、たくさんの刺激を受け、少々疲れきりながらも…ペース配分がまだできていないかなと感じることも。宿題では嫌々ながらも自分から準備し、取り組んでいます。分かるところからやり、分からないところは一緒に考えてやっています。精神面では、しっかりと自分の気持ちが言えるように、特に困ったときは誰かにsosが出せるようになりつつあるかなど…思います。
 - ・低学年の子と遊ぶ時はその子のお母さんに時間と場所を伝えて帰りも送っていくなど、自分より低学年の子を導ける動きができるようになった。
 - ・兄の時は1年生からあったマイスタが次男は今年からやっと始まり、ずっと楽しみにしていたので意欲的に取り組んでいます。
 - ・興味のある事は、自分で調べたり、勉強をしたりするようになった事(大人に聞くことばかりしなくなった)が成長したなと思います。
 - ・高学年になり、目標を自分達で考えて自主的に取り組む活動が増えてきたなと感じています。
 - ・児童会役員の6年生のお兄さん、お姉さんが話をまとめるのが上手やから凄いとよく話してくれます。身近にとってもいいお手本となるお兄さん、お姉さん達が居る事が有難いです。
 - ・自分の意見をしっかりと発表する積極性は感じています。タブレットを使いこなして、プレゼンテーションを行うことも将来役に立つのだろうと思います。
 - ・中学のノートの取り方などネットで調べているのを聞いて成長を感じた。勉強に対しての意欲や、その日習った事を教えてくれるので、先生の授業をきちんと聞いているのが見える。
- ※児童の成長を見守るメッセージと共に、生徒指導や学校のルール、読書指導、情報発信、相談、対応など、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。これらのご意見を踏まえ、令和7年度の評価検証を進め、令和8年度の教育活動の充実に取り組んでまいります。

【学校関係者の皆様の声】

- ・「学校が楽しい」と回答した児童の割合が高いことがうれしいし、安心した。
- ・学校でのあいさつはしっかりとできているようであるが、地域でのあいさつは恥ずかしいという気持ちもあり、自分から積極的にできていない面があるので、働きかけをしていく。
- ・基本的生活習慣の定着について、ひまわりカードなどの取組で一層高めていく。
- ・ゲーム・スマホについてはやや改善傾向がみられるが、児童が主体的に取り組めるようにする。
- ・自分から相談しにくい児童を含め、児童に寄り添い、学校の相談体制を高めていく。



本年度の成長を実感した児童の姿、保護者の皆様の声は、教職員にとっても喜びであり、嬉しい限りです。また、温かい感謝や応援の言葉をいただき、子どもたちとともにがんばる活力が一層高まっています。本年度の総括と来年度へむけての分析をもとに、令和8年度も充実した教育活動に取り組んでまいりますので、今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。